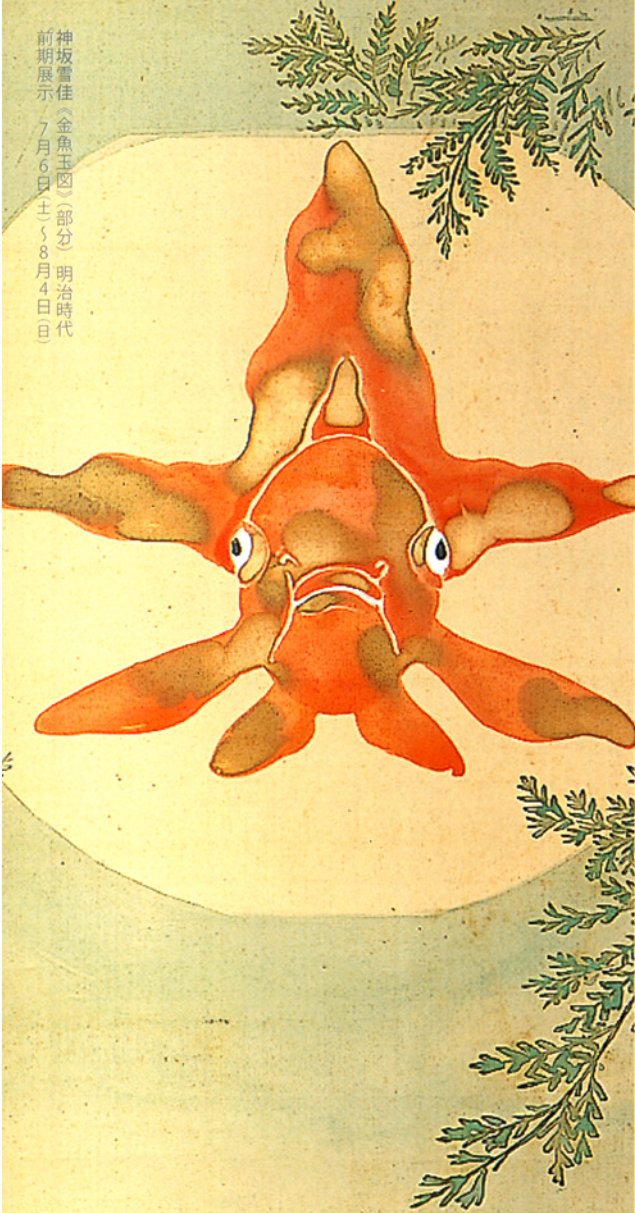


神坂雪佳(金魚玉図(部分) 明治時代
前期展示 7月6日(土)~8月4日(日)



2013年
7月6日(土)~9月1日(日)

※会期中無休。但し、作品入替のため8月5日(月)は閉場

開館時間 午前9時30分~午後5時30分
(入館は午後5時まで)

入館料 一般 1,000円(4枚セット券 3,000円)
大学生 800円
高校生 500円
中学生以下 無料

主催 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム、細見美術館
後援 中日新聞社、伊勢新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、
毎日新聞社、日本経済新聞社、NHK津放送局、三重テレビ放送

関連イベント 7月14日(日) 午後2時~
列品解説
細見美術館 上席研究員 岡野智子氏

同時開催 第8回パラミタ陶芸大賞展

paramitamuseum
公益財団法人 岡田文化財団 パラミタミュージアム
〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077
http://www.paramitamuseum.com E-mail office@paramitamuseum.com

琳^{りん}派^ぱ・若^{じゃく}冲^{ちゆう}と
雅^{みやび}
の
世界展

京都細見美術館コレクション



伊藤若冲(雪中雄鶏図)部分 江戸時代中期

琳派・若冲と雅の世界展

内外から高い評価をうけている
京都 細見美術館のコレクションから、
琳派・若冲の作品を中心に名品の数々を紹介します。

京琳派の俵屋宗達、尾形光琳から

江戸琳派を代表する酒井抱一、鈴木其一など華麗な琳派の作品と、

ユニークな自然観察眼を持つ伊藤若冲の

代表作「雪中雄鶏図」などを一堂に展示します。

また日本美あふれる工芸品や王朝文化を伝える絵巻物まで

京都に育まれた雅の世界とともに展示し、京都文化の真髄に迫ります。



渡辺始興《簾に秋月図》江戸中期
前期展示



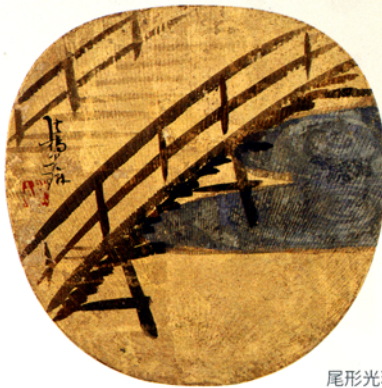
鈴木其一《朴に尾長鳥図》江戸後期
後期展示



土佐光吉《源氏物語図色紙「初音」》江戸初期
前期展示



《藤蒔絵提重》
江戸後期



尾形光琳
《宇治橋図团扇》
江戸中期



俵屋宗達《双犬図》
江戸前期



神坂雪佳《紅葉白菊図》
大正時代



《秋草鹿蒔絵文台》
桃山時代

※会期中作品の入替があります。●前期:7月6日(土)~8月4日(日) ●後期:8月6日(火)~9月1日(日)

次回展示のお知らせ

会期 平成25年9月5日(木)~9月30日(日)

'12日本のガラス展 現代ガラス工芸の魅惑

日本ガラス工芸協会が主催する「日本のガラス展」は3年毎に開催され、今回で12回目を数えます。
本展では会員作品のほか、若手作家の作品、総計130点余りのガラス造形作品を一堂に展示します。

- お車をご利用の場合 / 東名阪「四日市I.C.」より国道477号線(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km。● 無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
- 電車をご利用の場合 / 近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分、「大羽根園駅」下車、西へ300m。● 全館バリアフリー、車椅子常備

